



# 福島市働く女性応援認証企業 ファイル (Vol. 5)

本市では、男女共に働きやすい職場環境づくりなどを積極的に行う中小企業を認証しています。このコーナーでは、認証企業にスポットをあて、その取り組みをご紹介します。



▲本町にある「まちなか宝生園」。他に上倉、土湯温泉町で4事業所を展開

## 社会福祉法人 多宝会



### 女性スタッフの活躍が 大きな原動力になっています！

多宝会は平成9年に創立した法人で、高齢者介護事業を中心に市内で5つの施設を展開しています。

「どこまでも「人間主義」を貫く法人として、職員全員が心を通わせながら、日々、協働・共創の職場環境をつくり続けています。

その原動力として女性職員が活躍中です。全職員の6割管理職に至っては7割が女性という中で、産休・育休の取得率および出産後の復帰率100%です。

諸規則整備や環境醸成にも力を入れており、各種手当なども充実しています。

### クローズアップ

### 女性職員に聞きました！

👉 **我が事業所の  
ここが働きやすい！**

女性も男性も活躍できる環境が整っているのはもちろん、県内初のユニットケアやマッスルスーツの採用、DXの推進など、先進的な取り組みに積極的な環境もやりの向上に繋がっています。

👉 **独自の取り組み**

既存のケアスタイルにとらわれない、時代に即した新たなケア手法の開発など、オールスタッフで探求しながらの、常に未来を見据えた挑戦がここにはあります。



入社7年目  
まちなか宝生園  
鈴木裕衣さん

### 【会社概要】

所在地：福島市本町  
代表者：理事長 加藤 貴之  
設立：平成9年7月  
職員数：180人  
採用実績：令和3年度22人  
(うち女性15人)  
女性職員の割合：60%  
主要事業：高齢者介護事業  
連絡先：☎522-6611  
✉honbu@tahokai.jp  
(本部事務局)

■問／産業雇用政策課  
☎515-7746

We Love♥  
ふくしま！

### 第48回 「道の駅ふくしまを起爆剤に」



道の駅ふくしまがオープン。開業11日目で来場者10万人に到達し、毎日多くの人々が賑わっています。

道の駅ふくしま開設の狙いは、集客・交流、情報発信、産業振興の観点から「実・湧・満・彩・福島市」の地域振興の拠点にすること。

そのため第一に、福島ならではの象徴的な施設にしました。「古閑裕而のまちらしいピアノをイメージ、県産材をふんだんに使い、吾妻連峰の眺望を生かしました。

第二に、福島の魅力をいっぱい詰め込みました。「くだもの宝石箱」の旬のフルーツ、地元の新鮮野菜をはじめ、えごま豚、福島牛、常磐ものの海産物、日本酒と福島自慢のものを揃えています。

第三に、誰でも楽しめる施設にしました。高齢者や障がい者に優しいバリアフリー、子育て家庭向けの屋内こども遊び場や授乳室。ドッグランでペット連れも楽しめます。

第四は、観光果樹園や温泉、さらには広域の名所へと回遊を促す仕掛け。独自アプリ「周遊手形」で、周遊案内や特典を提供、電動アシスト付きレンタルサイクルも用意しました。

第五には、広域防災拠点機能や電力の地産地消など、今求め

られる社会的機能を備えました。このほか、もうすぐ東北自動車道利用者も「寄り道」可能な道の駅になります。一度降りても2時間以内に戻れば、退出しない場合と同じ料金になります。また、運が良ければ、エアレーヌ世界王者の室屋義秀選手の練習飛行に遭遇できます。

多彩な仕掛け満載ですが、地域振興の拠点としての役割を果たせるかどうかは、まさにこれからです。

今後、売れ行き分析や事業者間の交流も生かして、新商品開発や商品に磨きをかけ、多目的の広場を生かしたイベント企画などが望まれます。他のスポットへ誘導するにしても、そのスポットを一層魅力的なものにしたり、連携の仕方を工夫する必要がありますがあるでしょう。

さまざまな主体との共創で、道の駅ふくしまを福島の復興創生の起爆剤にしたいものです。



福島市長 木幡 浩